



介護体験を

聞く会



ホームページ
<http://www.yanagida-kaigo.co.jp/>

会報第177号

平成28年11月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-233-0061

*定例会は最終土曜日です。

今月は11月26日です。

文化祭特集号

11月号は、文化祭特集号とさせていただきますました。

*第14回

敬老文化祭特集*

今年度も10月29日(土)、30日(日)の2日間に渡り、柳田診療所デイケア室にて毎月最終土曜日「介護体験を聞く会」主催の第14回文化祭が開催されました。今年のテーマは「認知症対応力向上を家族とともにめざす文化祭」と題し、柳田診療所、柳田デイケア、柳田デイサービス、グループホーム旭町、柳田居宅介護支援事業所、給食調理室の各事業所共催で行われました。ボランティアさんや地域の皆さんにも協力していただ

き、会場には29日(土)は99名、30日(日)は84名、2日間で183名という、たくさんの方々に来ていただきました。今回の文化祭も世代を越え、利用者様やそのご家族、地域の方々はもちろん他事業所の方も越えさせていただきました。文化祭を知ったきっかけとして家族、職員からが多かったものの、知人の紹介といわれる方も多く来て下さり、改めて横の繋がりが、地域の繋がりの影響力を感じさせられる結果となりました。

また、両日共に柳田院長が午前10時、午後2時から「認知症予防の三大ポイント」についての講演を行い、文化祭に会場された主な理由として「認知症対応の知識を深めるため」「講演を聞く

集団で音楽リハビリ



ため」と答えられた方も多く、関心をもって聴いておられました。

内容は「認知症の心を知る」から始まり「脳の働き」「記憶の川のながれ」「人類・脳の歴史」から「認知症の予防」タクティールケアをヒントに現在集団で行っているリリアンでの集団音楽ケアの効果の解説。昨今ニュースを賑わしている「高齢者の悲劇はなぜ起きるのか」その背景と課題、それに立ち向かうため始める活動「パーソンセンタードケア」、「今後の展望」

等々について講演、質疑応答の時間では来場者の実際の悩み、相談、生の声を皆様と共有し、有益な時間になったのではないかと感じております。また、講演後は輪になり、認知症の音楽リハビリ療法を参加者の方々と共に実際にを行い、身体や脳で感じていただきました。

来場者の多くの方々はアンケートにも答えて下さいました。その中から講演や実演に関するいくつかのものを紹介させていただきます。

・「認知症の対応を専門的な方向から意見が聞けてとても勉強になりました」30代女性

・「認知症サポート、介護についての重要性を知りました。日常生活の支援も大切なのでですね」60代女性

・「第二の心臓、第二の脳のお話がとてもわかりやすく勉強になりました。みんなで歌って体操(リリアン体操)がとても楽しかったです。体も温まりました」40代女性

・「手を使う事の大切さを再確認しました。先生の言われた、現場が社会を変えるという言葉は力強く感じました」40代女性

・「実際の体験など聞けて勉強になりました。高齢者やケアをする家族・スタッフ等の気持ちに寄り添った社会づくりができれば良いと思います」女性

・「手・集団・栄養を再確認しました」女性

*今回の文化祭来場者の方々が最も関心を示されていた事は「事業所の活動を知るため」「利用者の日頃の活動を知るため」でした。

1階会場には入口から①柳田の歴史紹介・回想の樹②デイケア作品③デイサービス作品④柳田居宅資料⑤調理・給食紹介⑥グループホーム作品⑦戦争・広島原爆資料展示⑧熊本地震資

小学生が文化祭参観



料展示⑨石井十次資料展示を設け、私たちが普段行っている活動の写真や資料、作品の一部、その体験コーナーを皆様に感じていただきました。

○柳田の歴史紹介

初めて来場された方にも知っていただくために柳田診療所の歴史、活動の一部を写真で紹介いたしました。地域の医師や住民にご協力いただきましたながら特別養護老人ホーム建設のため1万人もの署名を集め、市との交渉に至ったことや、学童ホームをなくそうとする施策に対し反対運動を行ってきたことなど、30年以上前から地域と共に活動

してきた柳田の歴史を知っていただけたのではと思います。

○柳田デイケア作品

天井に大きく泳ぐ鯉のぼりのちぎり絵作品・ひな祭りのちぎり絵・ぶどうと柿の木の壁画・てるて坊主・ボランディアで

来てくださったっているメイコ先生の似顔絵作品・各利用者様の絞り染めミニアルバム・デイケア活動写真・リリアン作成体験コーナーも設け、ご覧になった方々からは「ひな祭りのちぎり絵がすごかったです」小学生、「アイデアが凄いいいと思いました」

目の前の現実

不安

徘徊

興奮

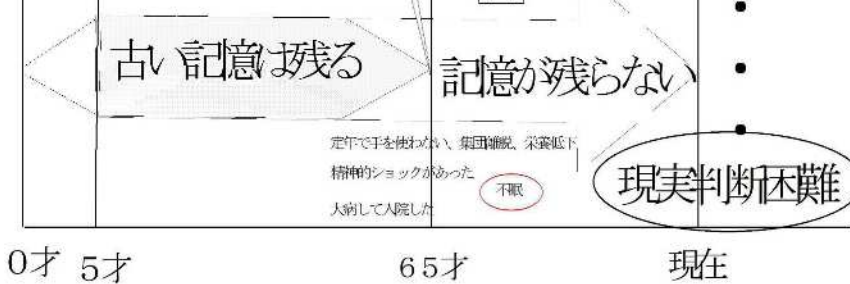
記憶保持細胞の破壊

記憶の川の断絶

記憶の川の始まり

誕生

認知症の不安は脳細胞破壊からくる絶対的不安であり、人類最大の不安といわれる。



40代男性、「お友達の写真や作品を見せていただき有難う御座いました」80代女性、「一人一人のてるて坊主ほか、スタップの方の指導に頭が下がりました」80代女性、「展示・作品が工夫されていて感心しました」といった感想をいただきました。リリアン作成体験コーナーは子供達に人気でした。

○柳田デイサービス作品

桜と菜の花のある風景ちぎり絵作品・雨上がりのあじさい作品・夜空いっぱいの花火作品・吹き流し作品と体験コーナー・各利用者様の菊の花作品と体験コーナー・活動写真・利用者様の朝の脳トレをまとめたフアイル・デイサービスオリジナルかるたを展示しました。「日頃のデイサービスでの子供が何えて良かったです」40代女性、「アイデアに感心しました」40代女性、「菊の花をつくる体験が楽しかったです」10代女性、「一年間コツコツ続けている

事が良かった」60代女性、「大変きれいに展示されていて良かった。大変な手間がかかると思います。ためになりました」80代女性、中には「生前母が大変お世話になりました。思い出しました」といった言葉もいただきました。特に菊の花作品体験コーナーが人気で皆さん感心され、また、楽しまれていました。

○グループホーム旭町作品

お花紙を丸めて作った栗や紅葉の貼り絵や、グループホーム屋上で今年も観た六郷花火大会の花火の貼り絵・ボランディアさんが作成したつるし雛・普段の活動の写真を生きた展示しました。生き生きとした利用者様の写真に足を止められる方が多くみられ、また、つるし雛の華やかさに多くの来場者が目を奪われていました。

○柳田居宅事務所展示

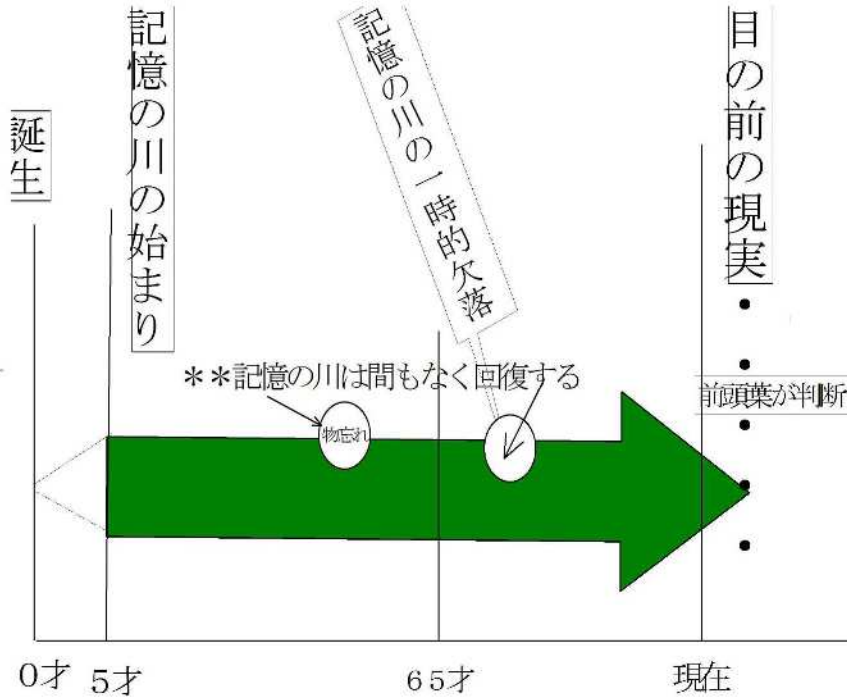
介護保険の改訂最新情報や川崎市の介護予防・日常生活支援サービスの概

要や流れを展示、介護相談も受け付けました。すぐ近くに喫茶コーナーを設けており、その中でお茶などを飲みながらオープンに話し合え、またそれが地域のひとつの窓口になればと感じております。

○調理・給食紹介
日々利用者様に提供している昼食の展示・献立表と写真・栄養食品の試飲・ご自宅での食事、調理の参考にと、食べる効用、食事の基本と調理のコツ、やわらか食調理の基礎知識を展示いたしました。アンケートには

目の前の現実

前頭葉が判断する



物忘れは認知症ではない。記憶の川の一時欠落で、いずれ思い出すものです。

ペーストのお弁当がすごいなと思いました」小学生、「ペーストのご飯は皆が食べているのと同じ物で食べやすくなっているのがスゴイと思いました」小学生、との声がありました。調理では利用者様に食事を美味しく楽しく食べて頂く為にも、食事形態や栄養バランスに配慮しているのはもちろんですが、四季にあった食材、視覚でも季節や懐かしさを感じて頂けるように工夫しています。

○石井十次資料展示

今年の文化祭は、明治期の慈善事業家でその功績から「児童福祉の父」と言われる岡山孤児院を創設した人物に着目し、その生涯を追った書籍やDVDも備え軌跡をたどりました。アンケートには「石井十次のことを初めて知りました。私なりにもう一度調べてみたいと思いました」60代女性、「石井十次の物語を知れたので良かったです」など、興味を持つきっかけをつくれたのではないかと思います。児童福祉

制度などなかった明治時代において、児童救済に力を尽くした石井十次は1人の貧しい巡礼者の子を預かったことをきっかけに、医学の道を捨てて児童救済事業を開始。東奔西走しながら資金を集め、教育を施し、手に職を付けさせ、自立へと導きました。その数は数千数百人にも及びます。社会福祉、児童福祉といった概念をいち早く打ち立て実践していった石井十次の意志は、現代こそ見直されるべき時代なのかもしれません。

○戦争資料・広島資料

ご利用者様の多くは戦争を経験されてきました。介護の現場でも戦争体験を直接聞く機会は少なくありません。その方々の体験談は現在なにげなく享受している平和の尊さを改めて考えさせられるものです。柳田院長の講演でも戦争経験者の方が体験談をお話しされておられました。戦争と平和について先人たちが学ばせてくれたかけがえのない思い出だと思います。

○熊本地震資料

今年4月14日、熊本を中心に震度7や6強が相次いで観測された熊本地震。被災地の実態を知る為、8月7日柳田院長をはじめ3名で被災地を訪れました。車で被災地に近づく程目立つようになったブルーシートで覆われた家や亀裂が入った建物、倒壊寸前で立ち入り禁止の家屋、完全崩壊した阿蘇神社など、実際の生の写真を展示しました。アンケートには「熊本地震のことが分かってこわくなりました」小学生、「熊本地震が展示さされていて、こんなにもひどい事になっているのかと思った」など、いまだ復興が進んでいない現状を知っていただけたかと思えます。

他にもリフト体験コーナーもあり、1階から2階までの階段に設置されているリフトに乗って、移動を体験していただきました。これは、実際に柳田デイケアで2階にあ

